



(社)日本原子力学会は、社会的関心の高い科学技術である原子力の広範囲にわたる、  
学術・技術専門家集団として、社会への情報提供を行うため、本会の主要な動きについて、随  
時プレスリリースを行っています。皆様におかれましても、原子力に関するお問い合わせや取  
材申し込みのご希望がありましたら、極力対応させていただきますので、なにとぞよろしくお  
願い申し上げます。

今回は、「春の年会」開催のご案内です。春の年会は、学会員の研究発表の場であり、併せて、  
特別セッションや無料公開の常設委員会セッションなどがあります。今回は、昨年9月30日  
でJCO事故発生から10年を経過したことから、この機会にJCO臨界事故10年を総括する  
特別セッションを開催することといたしましたので下記にご紹介いたしました。また、ここに  
ご紹介のない公開講座等もございますので、是非ご来場ください。

**日本原子力学会**  
**「春の年会」開催のご案内**  
**3月26日～28日 茨城大学水戸キャンパス**

開催日時 2010年3月26日(金)～28日(日)  
場 所 茨城大学 水戸キャンパス 〒310-8512 水戸市文京 2-1-1  
主 催 日本原子力学会 (ホームページ <http://www.aesj.or.jp>)  
後 援 (独)日本原子力研究開発機構

●総合セッション 3月26日 13:00-17:00 人文学部大講義棟 10 講義室  
「JCO事故から何を学ぶべきか」

●部会セッション

【原子力発電部会】 3月27日 13:00-14:30 D会場  
「JCO事故後に原子力事業者が取り組んで来た活動」  
【ヒューマン・マシン・システム研究部会】 3月27日 13:00-14:30 F会場  
「事故の組織要因と教訓のRCA(根本下人分析)への反映」  
【保険物理・環境科学部会】 3月28日 13:00-14:30 A会場  
「JCO事故後に原子力事業者が取り組んで来た活動」  
【放射線工学部会】 3月28日 13:00-14:30 C会場  
「事故時における中性子・ガンマ線線量率分布のシミュレーション」  
【原子力安全部会】 3月28日 13:00-14:30 F会場  
「JCO事故と原子力防災—今、JCO事故が起きたら対応できるか?—」  
【核燃料部会】 3月28日 13:00-14:30 N会場  
「燃料加工事業者における安全向上に対する取り組み」

以 上